

第3回東京医科大学市民公開講座

入場
無料

* 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における大学連携 *

講演：松浪健四郎氏 【学校法人日本体育大学 理事長】



演題

2020東京五輪“レガシー”構想

一人ひとりの健康意識改革が、ニッポンの未来の礎になる

1964年の東京五輪では、新幹線や高速道路をはじめとした現在、社会の基盤となっているような“レガシー”がたくさん生まれました。4年後の東京オリンピック・パラリンピックで日本は何を未来に遺せるのか、2020年のレガシーは国民の健康意識改革ではないかと考えました。2025年の本格的な超高齢社会の到来で想定される様々な社会課題を乗り越えるためには、まずは“健康長寿”社会を確立するための一人ひとりの意識改革が不可欠です。

そこで今回は、リオ五輪でメダリストを何人も輩出している日本体育大学の理事長でもあり、自身も元アスリートである松浪健四郎氏をお迎えして、ニッポンの健康意識改革の重要性と、身体そして社会の健康を保つ上での運動・スポーツの有用性について縦横無尽に語っていただきます。

講演後、東京医科大学 健康増進スポーツ医学分野 主任教授 浜岡隆文とのトークセッションも行います。



日時

平成28年12月9日(金)

開演 18:00~

開場 17:30 閉演 19:30 (予定)

会場

東京医科大学病院 6階 臨床講堂

(東京都新宿区西新宿6-7-1)

- ① 丸ノ内線：「西新宿駅」（東京医大病院前）徒歩約1分
- ② 都営大江戸線：「都庁前駅」徒歩約7分
- ③ JR、小田急線、京王線：「新宿駅」西口 徒歩約10分
- ④ 西武新宿線：「西武新宿駅」徒歩約10分

* 事前申込み不要。当日会場まで直接お越しください。



知ることが、
チカラ
になる。

未来の自分を助けるのは、
他でもない自分自身。

知ること、で「準備」することができる。
知ること、で「取り組み方」が変わる。

知ことは、チカラになる。

東京医科大学が、あなたのチカラになります。

主催：東京医科大学 since 1916

2016年 東京医科大学は、創立100周年を迎えました

【問い合わせ先】 総務部 広報・社会連携推進課 TEL:03-3351-6141